



# 南十字星



## 2020年度 第3号

令和2年5月16日

クイーンズランド補習授業校

ゴールドコースト校

校長 直塚 裕典

E-mail: jschoolgc@jsgc.org.au

### オンラインによるサポート2日目が終わる！



日本では、新型コロナウイルスの感染防止のため休校していた佐賀県の学校が、14日から再開されました。都道府県によっては、6月から学校再開の学校もあります。児童生徒同士の座席を1～2m離すことやマスク着用、会話を控える、水泳の授業の中止など感染予防の対策を強化していますが、集団生活を送る上で密集などの「3密」を避けることには限界があり、難しい対応が迫られています。

さて、5月9日のオンラインによるサポートが2日目でしたが、先生方は各自工夫しながらサポートをしています。毎回、課題も見えてきて、その都度改善しながら進めている状況です。

また、保護者の方のサポートがいつも以上に大変だと推察いたします。ありがとうございます。今までと違った形なので、子ども達も保護者の方も担任の先生も慣れないオンラインでのサポートに戸惑いや様々な困難があらうかと思えます。担任の先生も、かなりの労力をかけていますがなかなかうまくいかず、報われていないのも事実です。まだ始まったばかりですが、保護者の皆様には、お世話をおかけしますがご協力のほどよろしくお願いいたします。



ところで、お子さんの2日目の感想は、どうだったでしょうか。

#### 担任の先生から、子ども達の様子をお聞きしたので、一部をご紹介します。

「保護者の方がかなり手厚く見てくださっているようで、そのおかげでうまく行っています。」「自己紹介プリントから自分の好きなことなどを4択のクイズにしてもらい、楽しく取り組んでいました。」「自習内容のフォローアップが出来ないので、翌週授業で確認します。」「保護者の方のサポートがよく、採点や課題提出などにより、自習でも子供達が頑張っている事がタイムリーで分かりました。」「顔が見られるのでうれしそうでした。」「国語は生徒の表情までみづらいので理解の程度が分かりづらかった。」「ほぼ全員が宿題を提出し、生徒が選んだ詩を読むことができました。」「積極的な発言があり、実際の授業のように進められました。」「反応もよく、質問もよくしてくれました。」などです。これからもよろしくお願いいたします。

**教職員が一丸となって取り組んでいますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。**

### ～見つけたよ！ ちょっといい言葉！～

- ・「手をとめて じっくり聴こう わが子の話」
- ・「子どもは待ってる 親のぬくもり」
- ・「はじめから 100点満点の 親はない」
- ・「できないことを叱るより ほめてあげたい できたこと」
- ・「会話でつなごう 親子のきずな」
- ・「元気をくれる わが子の寝顔」
- ・「ぼくらの役目は守ること 君の役目は生きること」
- ・「あいさつで示そう 手本を家族から」



## オーストラリアから、作文が届きました（原文のまま）～うれしいです！～

「五年生になって」

五年一組 小藤田 真弥

わたしは、ことし五年生です。楽しみなことが二つあります。一つ目は、新しい友達ができるのが楽しみです。もっともっとクラスの友達となかよくしたいです。二つ目は、算数で新しいことを習うのが楽しみです。わたしは、かけ算とわり算が好きです。算数をもっとがんばりたいです。そして、わたしは絶対やりたいことが二つあります。補習校祭りと運動会です。コロナウイルスのせいで新しい校長先生はオーストラリアに来られないので、わたしたちはまだ会えません。わたしたちも補習校で一番楽しい運動会と補習校祭をぜひやりたいです。そして、新しい校長先生に校歌をみんなで歌って聞かせたいです。

**「校長のちょっと独り言」です！**



### ☆☆☆ 駄目なことは言え言うほど駄目になる？☆☆☆

～日本のある保護者の方の嘆きより～

「音楽プレーヤーに夢中になって何時間も聴いています。気がつくたびに注意するのですが、なかなか聞きません。あんまり言うとブスツとします。」「ちっとも部屋を片付けようとしません。足の踏み場がないほどの散らかしようですが、言え言うほどひどくなります。」「挨拶はきちんとしなさいと言うのですが、言っても言っても子どもはやろうとしません。」などをお聞きしました。

では、目を閉じて、皆さんが子どもになってみてください。皆さんがお子さんによく言う小言を思い出して、それを今、目の前の子どもである自分に対して言っている姿を想像してください。何を感じますか。子どもであるあなたは、親に言われたことでやる気になったでしょうか。

たぶん、皆さんは自分の子どもにどう話してよいかを悩まれている方もいらっしゃるかと思います。そのヒントは、子どもと話す時間や接する時間が多ければ、そこに答えがあるのではないかと考えます。子どもへの言い方一つで、やる気を出したり、話しかけてきたりします。学校も同じです。難しい年ごろのお子さんもいらっしゃると思いますが、今は自宅にいる時間がほとんどですので、お子さんにかかる言葉を意識するいい機会ではないでしょうか。

**学校再開等について協議中**



現地校では学校再開が始まろうとしています。補習校では借用校の事情や新型コロナウイルスの状況等を見極めながら、学校再開等の時期を関係者間で協議しているところです。決定次第、通常授業の開始時期・その方法などにつきましては、保護者の皆様にご連絡をいたしますので、しばらくお待ちください。

**【お知らせ】** 校長の動画配信について（今回は、「日本の春の紹介」です）

- ① 5月16日8時30分から5月18日17時まで配信中
- ② URL <https://youtu.be/zy4WwAvKP5I>

